SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs ～持続可能な世界のために、私たち一人一人にできること

Sustainable Development Goalsは、国連において、人間、地球及び繁栄のための行動計画として掲げられた17の目標です（2015年9月に193の加盟国によって採択されました）。2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継とされ、MDGsの残された課題、この15年間に顕在化した都市、気候変動、格差などの課題の解決を目指します。

「誰一人取り残さない― No one will be left behind」
そのために、私たち一人一人が日常生活の中でできることを考えました。

---

1 貧困をなくそう
あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる

問題への向き合い方を考えよう

まず、SDGs の冒頭に「貧困」という混沌とした大問題が出てくることに無力感を感じないでほしい。SDGs が現代の地球上の問題をどのようにとらえているか、外務省作成仮訳をぜひ一読してほしい。世界が、日本が、京都府が、あるいは京大生が今どのような状況におかれているのかを知ることができるはずだ。

貧困は、教育問題や水問題とは違ってそれ自体を直接解決するのが困難な、構造的な問題といえる。**日本も他人事ではない。「相対的貧困率」が高いという問題を抱えている。**そこで、貧困の原因に目を向けてみよう。どんな原因が考えられるだろうか？

働く時間が短い、労働生産性が低い、景気が悪い、資源が少ない、政治に問題がある、働く意思のない人々がいる、優秀な人材を活用できていない、、、

それらの原因のそのまた原因は？それらを解決するためにはどうすればいいだろうか？大きな問題に直面しているとき、そのまま立ち向かうのが現実的であることは少ない。**大きな問題を論理的に分節化して議論してみよう。**このプロセスこそが「学び」である。

担当：西堀

---

2 飢餓をゼロに
飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する

一口のごはんで自給率１％向上!

「食料自給力」をご存知ですか？食料の潜在生産能力を表す指標のことです。日本では、自給率が近年 40%弱で横ばいであるのに対し、自給力は低下傾向にあるため、有事の際の食料不足の危険性が高まっており、自給率の低下にもつながりかねません。

では、私たちにはどのようなアクションができるでしょうか？まずは、**ごはん（お米）を１日にもう一口食べてみましょう。これでカロリーベース自給率を１%向上できます。**また、就農に興味があれば、**全国新規就農相談センター等を通じてインターンシップもできます。**

食糧問題の現状は？・・・日本の現状については、**農林水産省の「知ってる？日本の食料事情」**というページを見てみてください。また、書籍では**『キーワードで読みとく現代農業と食料・環境』**という本がおすすめです。各テーマが見開きにまとまっていて、とても読みやすく面白いです。附図書や吉田南にも置いてあるのでぜひ！

ご飯ひと口で
自給率１%アップ!!

担当：久保

---

3 すべての人に健康と福祉を
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

腰痛対策!

介護職離職者の離職理由の 14% は腰痛って知ってました？少子高齢化の進む日本では介護職は重要な職業ですが、ダフな労働で多くの人が重い腰痛を持っています。腰痛が原因で離職した場合は、結婚や金銭面での退職よりも転職の選択肢に再び介護職は入りづらいと思います。介護の制度・現場はなかなか変革されませんが、**「腰痛を解決する」**という視点だけでも、介護の仕事は良くなっていくのではないでしょうか。

腰痛は、京大生も他人事ではありません。京大生はこれまでの勉強・研究などで座っている時間が非常に長いと思います。悪い座り方だと、腰・肩・首への負担は大きいです。そこで、**足元に箱などを置いて膝よりもひざの位置を高くする**ことで、力まずに直立した良い姿勢をとりやすくなります。普段からの小さな意識でも、快適な生活は作れます。

担当：小谷

---

4 質の高い教育をみんなに
すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

自分にあった学びを探そう

教育は SDGs の各目標のなかで最も身近なものの１つです。なにせ私たちは今まさにその教育を受けているのですから。そこで、自分にとって最も身近な高等教育から考えてみましょう。まず、高校までと大学との違いはなんでしょうか？

高校までは答えの決められた問題を解く力を養って来た人が多いでしょう。大学では答えを誰も知らない問題、答えがあるかもわからない問題を扱って行きます。そして、もう１つ重要なのはほとんどの高校では決められた時間割があります、大学では自分で時間割を作る必要があります。つまり**自分で何を学ぶかを選ばなくてはいけません。**大学側から提供されているものも単なる座学や実験だけではありませんよ。これを期に一度チャレンジしてみてはどうでしょうか？

とは言っても、そんなのよくわかんないよ！という人は**私達からおすすめのあれこれをWebにまとめて紹介**しているので、これを参考にぜひ自分にあった学びを探してみてくださいね。

担当：西堀

---

5 ジェンダー平等を実現しよう
ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う

「かわいい」を議論しよう

男性学生の割合が７割と非常に高い京都大学ですが、現代日本において社会人男性が女性に対峙しなければならない場面は、もはや恋愛や家庭に限られません。女性にとっても同性と仕事をする場面は多くなります。男女平等を実践したいが、実際にどう付き合っていけばいいかわからない。そんな悩みは男女問わず、日に日に大きくなっています。そこで、歩み寄りの第一歩として、お互いの「違い」を知ることから始めましょう。てはじめに、**周りの人と「かわいい」と思うものについて意見を交流してみてください。**

質問例：『『小さきものは、みなうつくし』とは清少納言の言であるが、君は小さい動物をかわいいと思うか？小さい戦車ならどうだろうか？」

「ジェンダー」の意味・・・ある言葉の由来や当時の時代状況から問題の全様が明らかになることがあります。Google Ngram Viewer のキーワード検索で「gender」「gender discrimination」「gender equality」等の表現を調べてみましょう。ジェンダーという言葉が、1960 年代後半にアメリカに端を発した女性解放運動の波に乗って「女性差別撤廃」や「男女平等」という意味で使われるようになった歴史が見えてきます。

ジェンダーに関連する映画情報をWEBに掲載!

担当：岡島

---

6 安全な水とトイレを世界中に
すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する

たった２杯で快適に

人間の体は約 60% が水分であり、一日に 2.5L の水が失われる。食事や体内で生成される分を除き、水分補給として摂取する必要があるのは 1.2L だ。水分が不足しがちな入浴、スポーツ、就寝前後は特に意識して水を飲もう。コップ２杯を余分に取ることで水分不足は解消される。**朝起きたときと、寝る前にコップ一杯ずつ。**一番水分が不足する就寝中の水分を増やすことで目覚めもよくなる。この習慣を始めてはどうだろうか。**ただし、アルコールや大量のカフェインを含む飲み物は利尿作用があり、アルコールに至っては分解時にも大量の水を必要とするので要注意。**

「おいしい水」の定義とは？・・・ただ不純物が少なければ水は美味しく飲めるのだろうか。ではミネラルウォーターが美味しいと感じるのはなぜなのか。直接の答えにはならないが、美味しく飲める限界・非常時に飲める限界について書いてある本のひとつに『知っておきたい災害時の水対策：水の確保から浄水技術まで』がある。これを読み、そして自分なりに「おいしいい水」の定義を考えてほしい。

担当：上田

---

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する

自習スペース活用はエコ!

SDGs ターゲットの中で、**エネルギー効率**は日々の生活の中で貢献できる題材だ。自分の生活の中でエネルギーを無駄に使っていないか考えてみてほしい。ただし、我慢しすぎの節約は禁物だ。特に京都は、夏は暑く、冬は冷え込むと言われる。体調管理第一で、不要な部分を削るのがスマートな節約である。設定温度を調節する他、大学や図書館などの公共施設で空調をシェアするのも良い対策になる。**京都大学には快適かつ共同で利用できる自習スペースが数多く存在する。**自分だけの穴場を探してみるのもおすすめだ。

▲唐津にて風力発電事業見学（2017 年 9 月撮影）

最エネ、普及に向けた課題を克服するには・・・
再生可能エネルギーは、発電時に二酸化炭素を排出しないため、環境に優しいとみなされがちだが、一概にそうとは言えない。風力発電の場合、騒音が生じる上、高速で回転する風車に鳥が巻き込まれるバードアタックが発生するなど周囲の環境に悪影響も及ぼす。また風車本体も材料調達から数十年後の廃棄時まで見据えた持続可能性を考える必要がある。こうした負の側面とそれを克服しようとする取り組みに興味をもってもらいたい。

プレ調査に協力していただいた方には
もれなく**自習スペースマップをプレゼント!**

担当：上田

---

8 働きがいも経済成長も
包括的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する

アルバイトを探すなら

皆さんはこれからアルバイトを始める人もいると思います。アルバイトを選ぶ際には、一度来店して他の人がどのように働いているか見たり、先輩に職種やアルバイト先の雰囲気を聞いてから応募したりすると、しんどい思い・つらい思いをしづらくなると思います。また、**京大生協のアルバイト紹介ページ**の掲載先へ応募するのもおすすめです。

アルバイトは飲食店や塾だけではなく、京都のお祭りの手伝いや障害学生のためのノートテイクなど様々あります。数年後就職するときに、知らないお客さん・いろいろな性質の人と関わっていく力は重要だと思います。

僕はボードゲームカフェで
土日だけバイトをしています

のんびりお客さんと
しゃべりながら
ほちぼち
楽しんでいます～♪

担当：小谷

---

9 産業と技術革新の基盤をつくろう
強靭（レジエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

ブラックボックスに迫る

経済発展に欠かせない産業と技術革新を支えるインフラ整備に投資し、持続可能な発展を支えようという目標です。特に、インターネットなど情報通信技術に関する記述が多く、まずは**デジタル技術に親しむことが不可欠**なようです。大学生になって自分のパソコンを初めて持つ人も少なくないはずです。**コンピュータがどんな仕組みで動き、インターネットに繋がっているのか**、耳学問程度の知識でいいので知っておきましょう。例えるなら、オートマチック車とマニュアル車、どこがどう違うか説明できますか？技術のブラックボックス化は仕方ありませんが、知ろうとすることが大切です。

イノベーションがインターネット上で推進されている現場を実感するには、クラウドファンディングを扱うウェブページを見てみるのが良いと思います。面白いアイデアを持っている人を、共感した人が支援しています。玉石混交な事業が並んでいるので、本当に魅力的で意義のある事業を考えてみるのもおすすめです。
例えば、学術系クラウドファンディングサイト「academist」は眺める価値ありです。

担当：安藤

---

10 人や国の不平等をなくそう
各国内及び各国間の不平等を是正する

多様化するなかでの平等

大学では自分と異なるバックグラウンドを持つ人々と関わる機会が増える。そこで考えてほしいのが、**「機会の平等」**である。年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、経済的地位など、みな状況は異なっていても、京都大学で勉強をする、サークルや部活に打ち込む、あるいはアルバイトをする、そのような機会は常に平等に保障されなければならないのだ。そこで、SDGs をスケールダウンして、**まずは身近な平等・不平等を探すとこから始めてみよう。**自分が平等に扱われているかを考えてみてはどうだろうか。

グローバルな平等を考える・・・
【おすすめ授業】
グローバル規範論基礎ゼミナール、法学（宇佐美先生）、ILAS セミナー各種（地域の発展や援助に関係するもの）、

【おすすめの文献】
マイケル・サンデル『これからの『正義』の話をしよう』、ピーター・シンガーの動物の権利等に関する著書

担当：横山

---

11 住み続けられるまちづくりを
包摂的で安全かつ強靭（レジエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する

立ち直る力＝レジリエンスを高めよう

レジリエンス。元々心理学用語で「復元力、回復力、弾力」などと訳されるこの言葉の意味を、私は「挫けてもすぐに立ち直る強さを持っていること」と解釈しています。ポイントは「挫けても構わない」ということ。ロジリスクを追求するよりもむしろ臨機応変に対応できる力を磨いた方がよいということです。**あなたは、思わぬ不条理や不幸に突然見舞われたときに上手く立ち直る術を身に着けていますか？**

「復旧」ではない「復興」を考えるとき、レジリエンスは重要な意味を持ちます。戦後復興、震災復興、まち興し・・・先人たちは何度も傾いた心を立て直し、自分の置かれた環境に順応しつつ状況を改善する努力を繰り返してきました。今度は私たちが当事者となって先人の築いた社会を次世代につなげてゆく番です。**レジリエンスを培うために復興の地に目を向けてみませんか？**積極的に現地に足を運ぶ機会をつくり、地元の方々と直接交流することが最もおすすめです。きっかけづくりを大切にしましょう。

▲遠野祭の鹿踊り（2017 年 9 月撮影）

Webに**近場（京阪神エリア）で東北の海の幸を楽しめる**耳寄り情報を掲載!

担当：岡島

---

12 つくる責任つかう責任
持続可能な生産消費形態を確保する

マイボトルで 50,000 円の節約!

日本人は１人あたり平均年間 330 本のペットボトルを消費するということを知っていますか？１本 150 円のペットボトルを飲むとすると、年間約 50,000 円の出費になります。このペットボトルのごみを減らす手段として、マイボトルがあげられます。知っているでしょうか？**京大にあるタリーズコーヒーは、マイカップを持参すると 30 円割引になります。スターバックスコーヒーや、上島珈琲店、ローソンのコンビニコーヒーでも「マイボトル割引」を行っています。**

「3R・低炭素社会検定」の本を読み、ごみの発生・管理や循環型社会、環境問題について詳しく学びましょう。

深刻な食品ロス問題・・・日本国内における食品廃棄量は、食料消費全体の３割にあたる約 2800 万トン。このうち、本来食べられたはずの食品である「食品ロス」は約 632 万トンとされる。これは、国連による世界の食糧援助量の２倍弱にあたり、**国民１人当たりお茶碗１杯分の食べ物が毎日捨てられていること**になる。食品ロスの半分近くは家庭から出ており、調理時に捨てられてしまう可食部、食べ残し、期限切れの食品などが廃棄されている。

担当：土村

---

13 気候変動に具体的な対策を
気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

異常気象に向き合おう

いま世界中で熱波や寒波、洪水に干ばつ等が問題となっている。まずはこれらに関して**アンテナを張り巡らす**ことも重要ではないだろうか。その上でその**災害が起きている原因を学んだり**、いざ自分がその場面に遭遇したときのことを想定し**避難について考えたりする**など・・・　これまでの普段の暮らしでは接することのなかった話題についても、積極的に考えることができるのも大学生の特権だ。

二酸化炭素だけが原因なのか？・・・地球の気候変動には自然的要因と人為的要因があり、人為的な要因として挙げられるのが二酸化炭素の増加である。しかし、地球上で最大の温室効果を持つのは水蒸気であり、全温室効果の約５割とも言われる。また、短寿命気候汚染物質 (Short-Lived Climate Pollutants: SLCP) という概念もある。これは大気中に存在する期間が数日から数十日と比較的短く、かつ温暖化の作用がある物質を指す言葉である。具体的には、ブラックカーボン、対流圏オゾン、メタンが挙げられる（二酸化炭素は除く）。これら SLCP をすべて足し合わせると、二酸化炭素とほぼ同じ温室効果があり、これらの削減にも取り組んでいる。今なお研究途上の分野である。

▲岩手にて台風 18 号の影響（2017 年 9 月撮影）

▲福井にて記録的豪雪（2018 年 2 月撮影）

担当：上田

---

14 海の豊かさを守ろう
持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する

「カツオ!一本釣り!」

魚好きな日本人にとっては、魚は食生活を支える重要な資源だ。そこで、これからは魚料理が食卓に並んでいたら、**魚種と漁法を声に出していってみよう。**例えば、「カツオ！一本釣り！」とか「タイ！養殖！」とか言った調子だ。**海の生物資源利用の動向は、漁獲法に顕著に表れる。**「最近は養殖のタイばかりだ」とか「しばらく底曳網漁のタラ食べてないなあ」と思ったら、海の中で何か起きているのかもしれない。身近ながらも遠い存在である海の資源について考える入り口にしてみてほしい。

京都には魚介類を取り扱う**中央卸売市場**や、生きた魚を見ることのできる**水族館**もある。これらの施設を訪れて私たちが直面する海洋資源の問題について色々な視点で考えてみよう。さらに**海洋資源**には、メタンハイドレートのようなエネルギー資源や、食塩など化学物質も含まれる。**それぞれの関わり合いなどに注目して調べてみる**のも面白そうだ。

カツオ!一本釣り!

担当：筒泉

---

15 陸の豊かさも守ろう
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する

鹿を食べよう

最近ジビエブームがじわじわ来ている。地方自治体もこれを地域の活性化に役立てようとしているようだ。京都でも2月中旬までジビエフェアをやっていた。そんな中、ここでは特に鹿に注目してもらいたい。

鹿肉が高タンパク低カロリーでしかもうまいのは当然のことで、そのうえ鉄分、ビタミン、DHA まで豊富に含まれており、健康食としても注目されている。ひょっとすると中には鹿肉は臭くて硬いと聞いたことがある人がいるかもしれないが大間違いだ。

ちなみにジビエと検索すればたくさんジビエ料理が食べられる店が出てくる。**京都では亀岡や北部の方で盛ん**なようだ。さらに、筆者は**鹿肉をネット購入してみることをおすすめしたい。**鹿肉は牛肉と比べると安いこともある。お金の工面と栄養バランスに困るであろう大学生活、鹿肉を食べて過ごすのもこなものである（絶対に中まで火を通すように）。

里山と人との関係を長いスパンで考えたいと、京大生には身近な吉田神社を訪問!
目から鱗のインタビューはWEBで。

担当：澤田

---

16 平和と公正をすべての人に
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する

世界の現状を知ろう

日本からではそれぞれの国がそれぞれの問題を抱えているという世界の現状があまり見えてこない気がしています。**国内のメディアだけではなく、海外のものや、ネット上の先進的なメディアを見てみるのは興味深いです。**日本語で発信されるものにはない内容がたびたび見つかり楽しめると思います!ただし、しっかり選ばないとピンキリです。有名なところだと、**「アルジャジーラ」**や**「VICE」**は知らない世界が広がっていて面白いです。

SDGs を論理的に分析・・・16 番目の目標は「平和と公正をすべての人に（Peace, Justice and Strong Institution）」ですが、「Institution」の和訳が抜けている気がします。つまり「平和と公正のための社会制度をつくろう」くらいの意味が本来のようで、法の支配により人権を推進し、暴力、搾取、犯罪、不正、紛争などを解決する国際的な枠組み作りを目指すという目標です。国連が掲げた SDGs には、国連らしい視点が多分に含まれています。鵜呑みにせず、どんな背景があるのか論理的に考えてみるのは大学らしい考え方です。

担当：安藤

---

17 パートナーシップで目標を達成しよう
持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する世界の現状を知ろう

「自分」を見つけよう!

パートナーシップを築くためには何が必要でしょうか？私は、前提として「自分」を確立することが重要で、それは他人との交流を通して行われると考えます。**ILAS や E2 など対話型の授業**は良い機会です。**「地域研究概論：アフリカ」**という授業もおすすめです。アフリカの様々な地域を研究する先生によるリレー講義で、多様な見方を知ることができ、また他の受講者の意見を聞くこともできます。そして、**私たちエコ～るど京大の企画も留学生や多様な大人と交流するのに格好の場です!**

視野を広げよう・・・グローバル人材という言葉がすっかり定着していますが、その条件は何だと思いますか？首相官邸では、コミュニケーション能力、積極性、柔軟性、責任感、異文化理解、日本人としてのアイデンティティー等がその要素であるとされています。私は異なるものに耳を傾けられることが重要だと考えます。様々な価値観があることを知り、自分の視野を広げてみましょう。ツイッターのリプ欄を覗いてみるのも面白いでしょう。

▲エコ～るど京大の研修は、留学生の皆さんと福井県鯖江市へ

担当：久保

ようこそ、京都大学へ!
あなたも持活してみませんか?

持活（じかつ）とは、「持続可能な暮らしや社会を考えるための活動」のことです。次世代を担う新入生の皆さんへ、私たち持活メンバーから、これからの日本、そして世界のために日々実践してほしいアクションをお伝えします。これからの学生生活の中で役立つ情報も満載ですよ。

活動紹介

エコ～るど京大では、京都議定書採択 20 周年・京都大学創立 120 周年企画として「京大持活プロジェクト」を立ち上げました。
今回は SDGs を実践するためのおすすめ行動を紹介しましたが、エコ～るど京大 Facebook・ホームページでは各メンバーが、おすすめに至った経緯や掘り下げた内容を紹介していきます！おトクな情報も満載なので気になることが一つでもあった人は是非ご覧ください。

▲たくさんの方々にご協力いただいています！

＜おすすめの SDGs 考案メンバー（学年は 2017 年度末現在）＞
安藤悠太(工 M2) ／小谷和也 (工 M1) ／土村萌(地球環境 M1) ／岡島未奈(法 4) ／横山恵利香(法 4) ／西堀功規(工 3) ／上田知弥(工 1) ／久保文乃(農 1) ／澤田大和(農 1) ／筒泉宏樹(農 1)

京大 SDGs 一斉調査に向けた
プレ調査を実施中。

もれなく、おすすめの自習スペースマップをプレゼント。
抽選で一澤信三郎帆布のバッグなど、豪華賞品があたる！
詳しくはWEBへ！
http://eco.kyoto-u.ac.jp/?cat=66